

# 地域づくり・担い手づくりプロジェクト



元気に暮らし、働き、生きていける地域づくり

紀ノ川農業協同組合





## 組合の概況

- **設 立** 1983年
- **出資金** 1億6600万円
- **事業高** 約18億円
- **組合員** 927名
- **従業員** 45名(うちパート 16名)
- **本 所** 和歌山県紀の川市平野927
- **川辺支所** 和歌山県日高川町小熊6078



**和歌山県全域**を対象とした農産物の販売と組合員の生産資材の購買を行う**販売専門農協**です。  
40年**産直**に取り組んでいます。



## 組合の事業内容

### 農村と食卓に“笑顔”をつくりたい

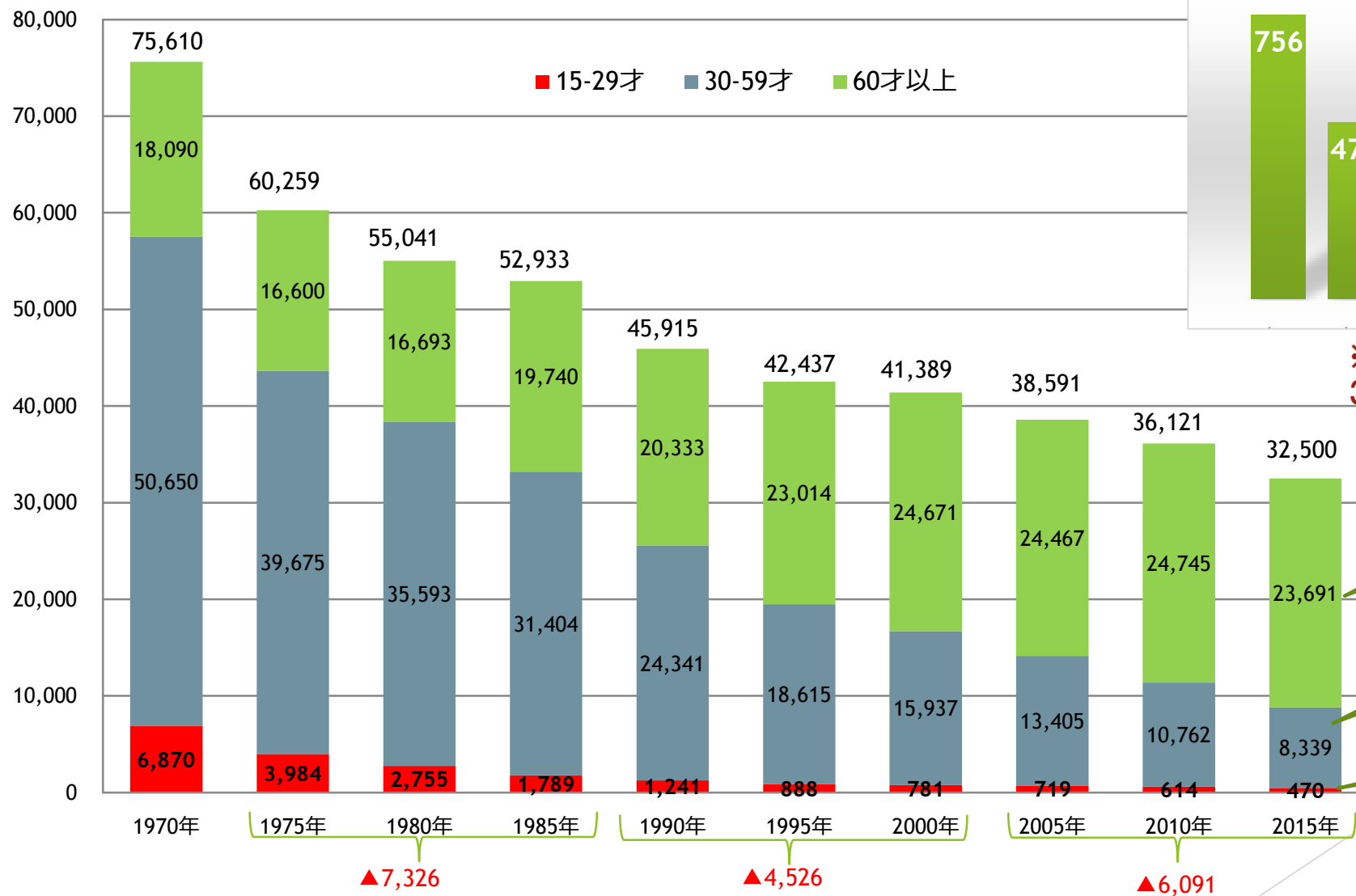
- ・生協産直
- ・ふうの丘直売
- ・インショップ
- ・学校給食・ギフト
- ・農産加工
- ・市民共同発電
- ・品質保証システム（GAP、グローバルGAP）
- ・環境保全型農業

**販売主要品目** 1位トマト 2位平種柿 3位玉ねぎ 4位みかん 5位キウイ  
(2015年度品目別売上高実績より)

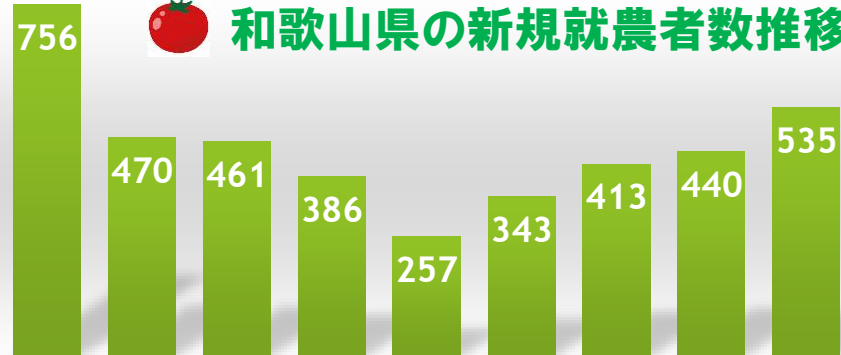




# 和歌山県の基幹的農業従事者数(年齢別)推移



## 和歌山県の新規就農者数推移



※1999年までは30才以下、2000年からは39才以下Uターンを含む

72.90%

25.66%

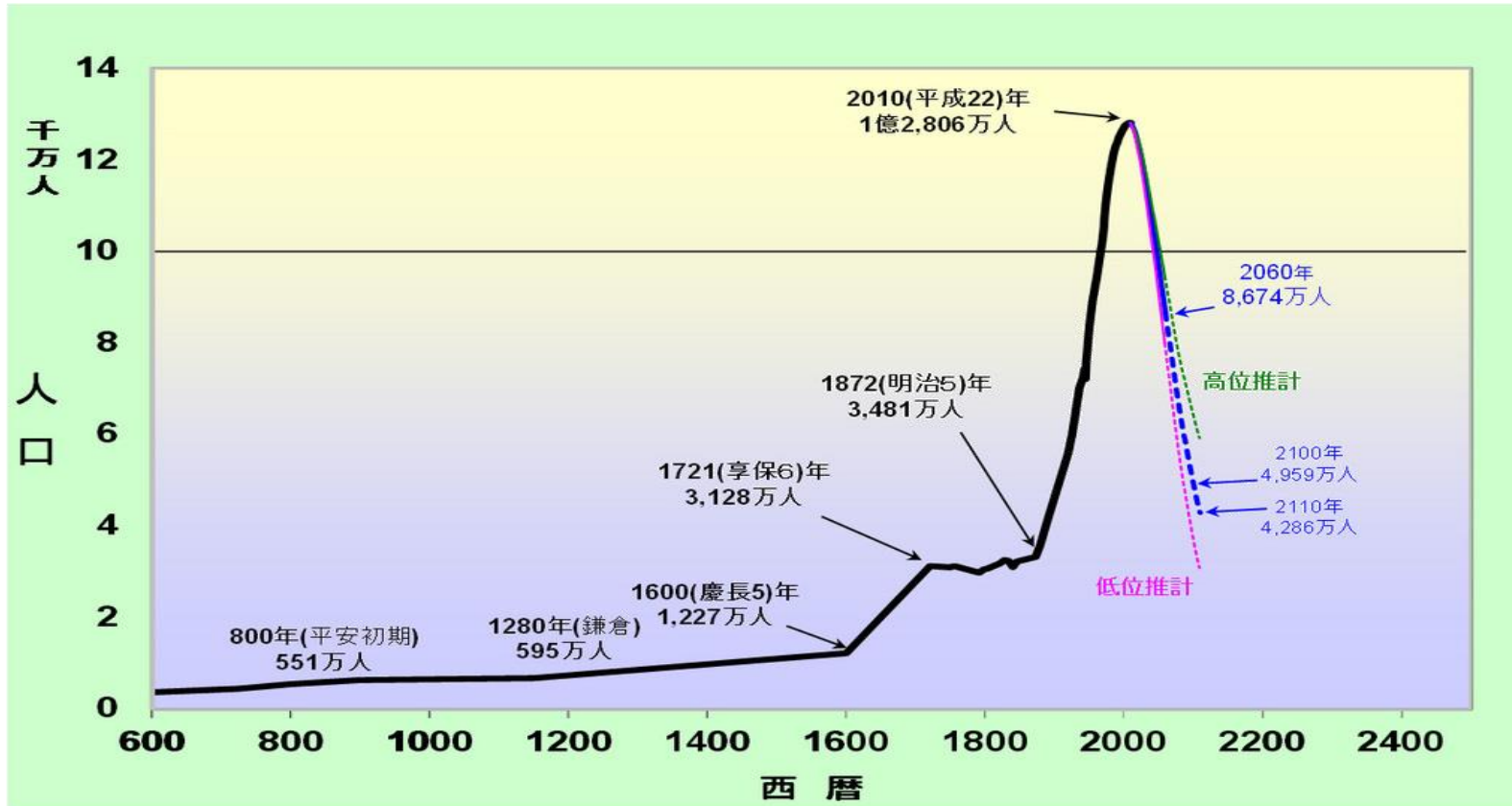
1.45%



# 日本の人口予測

100年かけて増えた人口が100年かけて減少していく予測です。

日本人口の歴史的推移



農村での人口減少は、  
農業の担い手が少なくな  
るだけでなく、集落の  
共同作業が崩れます。

地域での持続可能な農  
業への発展が求められ  
ています。

資料: 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」(1846年までは鬼頭宏「人口から読む日本の歴史」、1847～1870年は森田優三「人口増加の分析」、1872～1919年は内閣統計局「明治五年以降我国の人口」、1920～2010年総務省統計局「国勢調査」(推計人口) 2011～2110年国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成24年1月推計[死亡中位推計])。



# 地域づくり・担い手づくりプロジェクトの「めざすこと」

## 1. 食と農、環境の学習や体験

- ・都市住民と提携し、産直事業と交流を促進し、社会貢献的消費(エシカル)を高める
- ・持続的発展可能な地域社会の実現向けての学習教育(ESD)を進める

## 2. 移住、定住を促進

- ・農業と農村生活の体験を行い、農のある暮らし、田舎暮らしを進める

## 3. プロ農家をめざす・新規就農

- ・栽培技術や経営を学び、農家での実践的研修を受け、自立をめざす

都市（川下）と農村（川上）の提携を進め、川下からは「おかげ様」での心、川上からは「おもてなし」の心を育み、食と農、環境でつながるコミュニティをつくり、持続的発展可能な地域社会づくりをめざす。



# 地域づくり・担い手づくりプロジェクトの「とりくみ」



## ①食と農、環境の学習教育

お届けする商品やその商品づくりの背景、農業や農村の状況、持続可能な農業への取り組みを学びます。



## ②農業と農村生活体験

農業に関心があり、農山村での「週末農業」や移住して定年後に就農しようと考えている方、農山村での暮らしや農作業、農地の貸し借りなどを学びます。



## ③新規就農(プロ農家)

県の新規就農支援センターなどで農業や技術を学んだ方、プロ農家をめざす方が、熟練農家の指導を受け、栽培や経営の技術を身につけます。



# 1. 食と農、環境の学習や体験

## 一株トマト

パルコープ、よどがわ市民生協の約10万人がご利用いただいているトマトです。

- ・一株トマトの取り組み、仕組み
- ・トマトの定植や収穫の体験
- ・レンタルハウスの取り組み（若手生産者の育成）
- ・ため池や用水路の見学（集落の生産機能の学習、ため池や用水路の見学）



## 有機玉ねぎ

旧那賀町での有機の町づくりで始まった「玉ねぎ交流園」、特別栽培から有機栽培へと発展しました。耕作放棄地の再生して有機玉ねぎ畑にしたり、農福連携の取り組みがはじまりました。

- ・耕作放棄地再生活動
- ・種まき、定植、草引き、収穫の体験

※生ごみたい肥の循環による有機栽培をめざします。

## とうもろこし

秋冬の野菜が育ちやすいように、とうもろこしを栽培して、土づくりを行います。

とうもろこしの後は、大根を栽培します。

- ・とうもろこし（播種、定植、まびき、収穫）
- ・大根（畝立、播種、まびき、収穫）

※生ごみたい肥の循環による有機栽培をめざします。

## 環境ツアー てんとうむしプロジェクト

山間地域の農業と環境保全の取り組みを体験学習するツアー

- ・古座川ゆず平井の里での柚子収穫、加工品づくり、環境学習
- ・黒沢牧場でのバターづくりと山地酪農の学習
- ・「紀の川じるし」紀の川吉野川の源流を訪ねるツアー







## 2. 移住、定住を促進

### 初めての農業

農業をしてみたいと思うけど、全く農業の経験がない方

とにかく楽しく農業に触れ、農村の空気を味わい、地域の人たちとの交流を行い、今後の取り組みを考えます。

和歌山県の新規就農支援センターなどへの研修も検討します。社会人コースも有。

### 定年後に農業

農業をした経験がなくて、定年後に農業をしてみたいと考えている方

定年前から週末や祝祭日に和歌山に来て農業体験し、将来の田畑や住まいのリサーチ、地域の人たちと交流を進めます。

・「五都二村農業」農家民泊やシェアハウスを拠点に農業体験を進めます。

・定年後はプロ農家も選択肢にします。

### 田舎暮らしで農業

プロ農家にはならないけど、集落の中で農業を行い、集落の共同作業やお祭りなどに積極的に参加します。

農産物は、少量多品目ですが、プロ農家と一緒に生協産直やふうの丘直売所、ネットショップで販売をめざします。





### 3. プロ農家をめざす・新規就農

#### 技術研修

- ・農業未経験者に対しては、和歌山県内の新規就農支援センターで技術研修などを受講
- ・和歌山県農林大学校(かつらぎ町)
- ・和歌山県農林大学校就農支援センター(御坊市)



#### 野菜づくり

紀の川市野上(農家民泊隣)10㍻

- ・野菜づくり体験と交流を行い、農業を身近に感じてもらいます。

#### 実践的トレーニング (のれん分け)

- ・熟練生産者の方のところで、実践的に経営や技術を研修し、自立への基盤とする。



#### 自立準備

- ・農地の確保
- ・支援申請
- ・農業施設や機械の準備
- ・経営計画策定
- ・販売先確保



## レモンづくり



# 耕作放棄地の再生プロジェクト

紀の川市横谷の傾斜畑「尾付谷」10㌥

- ・苗木など資材は、てんとうむしプロジェクトで賄います。
- ・3年後収穫したレモンは、ECサイトで販売します。

5月、9月、11月、1月に草刈り

2月定植準備 3～4月定植

## 有機玉ねぎづくり

ソーシャルファームもぎたて

- ・耕作放棄地を再生し、有機圃場へと転換する取り組みを行います。







# 耕作放棄地の再生プロジェクト・栽培スケジュール

同時に行う、果樹と野菜の栽培研修 ➡

| 月   | レモン     | 柿  | 野菜(トウモロコシ、大根)              |
|-----|---------|----|----------------------------|
| 4月  | 草刈り募集   | 摘蕾 | トウモロコシの定植<br>(3月までに土作り)    |
| 5月  | 草刈り、BBQ | 摘蕾 | トウモロコシの間引き(中旬)             |
| 6月  |         |    |                            |
| 7月  |         |    | トウモロコシの収穫(上旬)              |
| 8月  |         |    | 大根の畝立て(中旬)<br>大根の播種(20日すぎ) |
| 9月  | 草刈り、BBQ | 収穫 |                            |
| 10月 |         | 収穫 | 大根の間引き(中旬)                 |
| 11月 | 草刈り、BBQ | 収穫 |                            |
| 12月 |         |    | 大根の収穫                      |
| 1月  | 草刈り、BBQ | 剪定 | 大根の収穫                      |
| 2月  | 定植準備    | 剪定 |                            |
| 3月  | 定植      | 剪定 |                            |
| 4月  | 定植      |    |                            |

# 婚活プロジェクト

## ◆参加者募集！◆

『婚活プロジェクト～てんとうむしの恋』

開催日：2017年8月11日（山の日）

会場：黒沢牧場、黒沢ハイランドゴルフクラブ（和歌山県海南市上谷603）

※会場までの交通は各自でご負担ください。

参加費：男性3,000円 女性2,500円

主催：紀ノ川農業協同組合

## 【参加資格】

- ◎農業をされている方
- ◎農業に関わるお仕事をされている方
- ◎農業または農業に関わるお仕事をされている方とパートナーになりたいと考えている方
- ◎和歌山へ移住する意思のある方
- ◎本気でパートナーを探している方
- ◎20～49歳までの男性・女性

## 【定員】

男性10名・女性10名の計20名

参加ご希望の方はぜひ下記フォームに必要事項を入力の上ご応募ください。

募集人数が予定数を超えた場合は選考させていただきますので、あしからずご了承ください。

【二次締め切り】6月10日（土）【三次締め切り】7月1日（土）

安定的に農業を営むための  
パートナー探しと移住、定住を  
促進するためのファーストス  
テップ。

